



各 位

上場会社名  
代表者  
(コード番号  
問合せ先責任者  
(TEL

タケダ機械株式会社  
代表取締役社長 伊藤 勝信  
6150)  
常務取締役管理部長 池田 千尋  
0761-58-8231)

**業績予想の修正に関するお知らせ**

最近の業績動向を踏まえ、平成23年1月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

**● 業績予想の修正について**

平成23年5月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年6月1日～平成23年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,182	△102	△83	△91	△9.34
今回修正予想(B)	2,021	△192	△185	△191	△19.62
増減額(B-A)	△161	△90	△102	△100	
増減率(%)	△7.4	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成22年5月期)	1,795	△412	△386	△362	△37.59

平成23年5月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年6月1日～平成23年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,000	△121	△92	△99	△9.74
今回修正予想(B)	1,818	△205	△180	△185	△18.26
増減額(B-A)	△182	△84	△88	△86	
増減率(%)	△9.1	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成22年5月期)	1,705	△326	△298	△304	△29.94

## 修正の理由

平成23年5月期通期連結予想(平成22年6月1日～平成23年5月31日)

主に個別業績予想修正に伴う修正であります。

売上高につきましては、形鋼加工機において全自動機や周辺設備の付加増による需要が徐々に増加しておりますが、国内の建築鉄骨の需要量が前年に比べ微増ではあるものの低水準で推移しました。また、丸鋸加工機についても、自動車部品加工業界は、東日本大震災の影響から操業度は著しく低下し、設備投資計画の中止や延期が続き、又、生産部品の調達難により製品出荷ができない状況もあり、1,818百万円(前回予想より182百万円の減少)となる見込みであります。

利益につきましては、市場の減少に伴う価格競合の激化による販売価格の低迷及び鋼材価格の高騰による製品原価の上昇等により、営業利益は205百万円の損失(前回予想は121百万円の損失)、経常利益は180百万円の損失(前回予想は92百万円の損失)、当期純利益は185百万円の損失(前回予想は99百万円の損失)となる見込みであります。

※上記の業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上